寄稿　私の戦争体験〈45〉

戦争体験手記募集を見て、お寄せいただいた手記を順次掲載しています。

児童の疎開は将来、兵隊になる人の温存

高橋　宏（88歳）（堺区西永山園）

（前号のつづき）

1944年（昭和19年）、当時の日本は、国の予算の半分は戦費でしたので、日常必要品は市場で買うのではなく、「お米は一日2合3勺」と決められ、3日分とか4日分ずつ、米屋に買いに行くようになりました。

「贅沢は敵だ」と言われ、質素に暮らしていました。衣料もキップ制で決められた点数以内でしか買えませんでした。配給では足りない分を補うため、道の端をひっくり返して畑にして、なすやキュウリを作って、食べ物の足しにしていました。そのころは、敵機の襲来に備えて、硬い土を掘って、空き地に防空壕を掘る仕事もあり、無理をし過ぎたのか、小学6年の6月の定期健診の時に、「右肋膜炎、絶対安静」と言われ、休学することになりました。

そのころ、結核は不治の病で、とても怖い病気でした。食べ物もろくにない堺で療養するより、母の故郷である富山市郊外の田園地帯の屋敷林のある大きな家で療養することになりました。

「大戦中の国民学校の児童に対する疎開」という考え方は、どこからきたのでしょうか。ある新聞によると、「近い将来、兵隊になるであろう人の温存にある」という考え方です。

大都市への空襲が激しくなり、都市の周辺から火で囲むと中央部の人間は蒸し焼き状態で、全員死亡になります。本当は早く逃げるのが一番良いのだが、政府の主張は、油脂の焼夷弾に対し、バケツリレーと縄のほうき状のもので叩き消すことを強要し、逃げることを罪悪視するものだったのです。

避難できる縁故先のある児童はそこへ、縁故先のないものは学校の近くのお寺などに学校単位で、集団疎開するやり方でした。学童期以前の幼児は、家庭に留め置かれたようです。

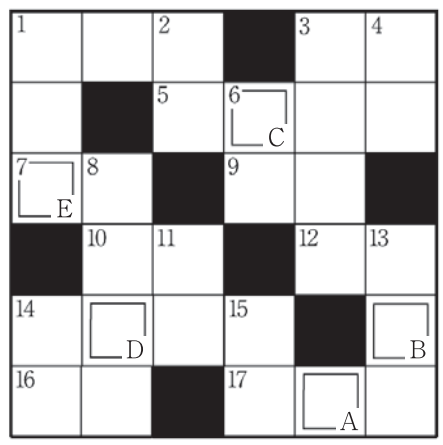
集団疎開の悲劇は、食べ物が乏しいことと、母親が恋しい低学年の場合は、母親を求めて逃げ出すことも多かったそうです。

（おわり）

〈「年金者組合」機関紙より。本人の了承をえて転載〉

お楽しみクイズ　クロスワードパズル

カギを解き、二重ワクに入る文字をＡＢＣ順に並べてできる言葉は何？



タテのキー

①合羽、傘など
②土地の価格
③輪郭をなぞったり飾ったりして目立たせること
④見える範囲
⑥投稿しても毎回――になる
⑧ジャスト。5時――
⑪――哀楽
⑬――蒔き直し
⑭森の――さん
⑮2021年のえと

ヨコのキー

①織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の出身地の県
③父と子
⑤南瓜
⑦せんない――をこぼす
⑨毎回。その――
⑩――せぬ出来事
⑫金利
⑭中がうつろ
⑯♪蛍の光――の雪
⑰水――をあげて船が進む

キ	ノ	ウ	■	エ	リ
ツ	■	ソ	ウ	ダ	ン
ク	ミ	■	タ	ウ	■
■	ヨ	チ	■	チ	ヨ
ゴ	ウ	カ	ク	■	ウ
サ	ジ	■	ツ	ム	ジ

●９月号の答
「ツキミダンゴ（月見だんご）」
●応　募　数／120通
●正解者数／119人

●応募方法／郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、〒590―0821　堺市堺区大仙西町6丁184―2　友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX（072―244―7860）、下のQRコードで取得できるメール（tomo-kenkou@mimihara.or.jp）で。
●しめきり／2021年12月8日（水）消印有効
●当選発表／厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品（図書カード500円分）を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。
●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただくことがあります。ご了承ください。

短歌

丑年の　牛をかざりて　早九月
最後の牛に　ならん願いを　　上田　雅子

義弟（おとうと）は　前立腺で逝ったから
年に一度は　健康診断　　小田　順平

俳句

寝たきりを　見ておけという　柿の秋
（100歳の母、「看護師さんが来ない時、あなたが看るのよ」と母の言葉）　　井澤　康子

喪の家の　暮らし変はらじ　萩の花　　高野　純

川柳

孫が死ぬ！　入院出来ぬ　40℃　　堺谷九条男

スマホ手に　機能使えず　電話のみ　　古賀　光政

背後霊　見えて低支持　新政府　　堀西　和子

＊句を詠む時の情景や思いもお寄せください。
＊俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2021年12月8日（水）です。
＊特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

私のおすすめ！"簡単レシピ"

さば缶と白菜の簡単煮（目安時間10分）

〈材料〉
・白菜……適量
・さば缶……1缶
・めんつゆ……適量
・胡麻……適量

〈作り方〉
①白菜を食べやすい大きさにカットする
②鍋に白菜、さば缶、めんつゆを入れ、蓋をして火にかける。白菜がしんなりしたら出来上がり
③仕上げに胡麻をふりかける

＊おすすめポイント
ピリ辛が好きな方は、鷹の爪を入れても美味しいです。カルシウムがたっぷりとれます。

〈寺下　貴さん（堺市堺区）のレシピ〉

簡単で美味しいレシピをご紹介ください。材料と作り方（3行程度）とおすすめポイントを書いて送ってください。採用者には、図書カード（500円）をお贈りします。

「とも」2022年新年号をあなたの写真で飾りませんか

「とも」新年号に掲載する絵手紙・写真・賀状を募集します。

ハガキや封書で、右上にある「お楽しみクイズ」の宛先か、QRコードで取得できるメール（tomo-kenkou@mimihara.or.jp）にお送りください。

掲載の方には、図書カード（500円）をお送りします。

締切は、11月30日（火）です。

「とも」「同仁会報」は、ホームページでご覧いただけます。下のQRコードを読み取ってください。

◀社会医療法人同仁会―「同仁会報みみはら」
http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html

◀健康友の会みみはら―機関紙「とも」
http://www.mimihara.or.jp/tomo.html